

歴（その2）

【例題】 3月4日が木曜日のとき、7月8日は何曜日ですか？

《解答》

3月、5月＝31日 4月、6月＝30日

3月4日～3月31日 ＝ 31 － 3 ＝ 28 日

7月1日～7月 8日 ＝ 8日

3月4日から7月8日までの日数は

28 + 30 + 31 + 30 + 8 ＝ 127

127 ÷ 7 ＝ 18 あまり1

あまり1 ⇒ 木曜日の次の曜日

答え：金曜日

（解説）木曜日の7日後の曜日は木曜日。つまり○日後が7で割り切れれば同じ曜日となる。そして求める日数を7で割あまった数の分だけ曜日が進というわけです。

【例題】 1200年は平年ですか、それともうるう年でしょうか？

《解答》

1200 ⇒ 4で割り切れる ⇒ 4の倍数 ⇒ うるう年

1200 ⇒ 100で割り切れる ⇒ 100の倍数 ⇒ 平年

1200 ⇒ 400で割り切れる ⇒ 400の倍数 ⇒ うるう年

優先

答え：うるう年

【例題】 1500年は平年ですが、それともうるう年でしょうか？

《解答》

1500 ⇒ 4で割り切れる ⇒ 4の倍数 ⇒ うるう年

1500 ⇒ 100で割り切れる ⇒ 100の倍数 ⇒ 平年

1500 ⇒ 400で割り切れない ⇒ 400の倍数ではない ⇒ 非該当

優先

答え：平年

（次のページに続く）

【例題】ある年は平年で1月5日は水曜日です。その年の6月15日は何曜日ですか？

《解答》

1月、3月、5月＝31日 4月、6月＝30日 2月＝28日

1月5日～1月31日 ＝ 31 － 4 ＝ 27 日

7月1日～7月15日 ＝ 15日

1月5日から6月15日までの日数は

27 + 28 + 31 + 30 + 31 + 15 ＝ 162

162 ÷ 7 ＝ 23 あまり1

あまり1 ⇒ 水曜日の次の曜日

答え：木曜日